

令和元年度 第2回 防府市上下水道ビジョン策定懇談会（会議録）	
日時	令和元年10月24日（木） 14:00～15:00
場所	防府市上下水道局2階会議室
委員出席	樋口委員、熊安委員、原井委員、山野委員、西村委員、吉野委員（欠席者：2人）
傍聴者	0人
事務局	河内局長、奥住局次長 総務課：河村課長、大田課長補佐、中島係長、藤井主任 水道課：竹永課長（オブザーバー） 下水道課：岩本課長（オブザーバー）
委員会内容	<p>1 会長挨拶</p> <p>2 欠席者の報告</p> <p>3 議事 （1）防府市上下水道ビジョン（案）に対するパブリックコメントの実施結果について 事務局 —パブリックコメントの実施結果報告—</p> <p>会長 ・質問はあるか。 ・閲覧について、何か広報はされたか。</p> <p>事務局 ・市広報や報道に出した。ホームページでもお知らせした。</p> <p>会長 ・各家庭に配る広報に載せたということか。</p> <p>事務局 ・そうである。</p> <p>（2）防府市上下水道ビジョン（案）の修正内容について 事務局 —資料①、②説明—</p> <p>会長 ・質問はあるか。 ・49ページの配水管の更新について修正したと説明されたが、使用実績や最新の知見に応じた耐用年数の見直しで言う耐用年数は法定耐用年数とは違う耐用年数という捉え方でよいか。</p>

事務局

- ・そうである。法定耐用年数ではなく、前回説明した使用実績に応じた耐用年数である。

会長

- ・96ページに福祉関係部署などとの連携を進めるというところで、現在進行しているものや今後具体的に考えていこうとしていることがあれば、説明願いたい。

事務局

- ・今、高齢者の独居の方で認知症の方が居られ、通常は福祉サイドの方でそういう方を把握されており、より良い対応をされているが、中には福祉サイドも掴んでいないような方が居られ、そうすると水道料金等のお支払いの御案内をしても支払われない等となると、督促を送るが、それも対応されないと、最終的には停水ということになる。
今から高齢者がどんどん増えるので、このような方がまだまだ増えていくのではないかと懸念されるため、こういった一文を入れておき、福祉サイドと連携を図っていきたいと考えている。個人情報等の問題が色々あるとは思いますが、その辺はお互いに上手くやり取りをしなければならないと思っている。

会長

- ・実際に家庭の状況を把握する時というのは、料金の支払いが滞って、督促をかけるところで直接住民の方と接するようになるのか。

事務局

- ・督促の御案内をしても何も御回答がない時にその辺のことも考えていかなければ、水を止めることは人の命に関わることなので、慎重にしなければならない。そういった対応は少しはやっているが、今からということである。

会長

- ・今回ビジョンの冊子を2種類作ると思うが、概要版はどういうところで使っていこうとされているのか。

事務局

- ・前回の水道ビジョンは50ページだったが、今回100ページを超えるものになり、水道局の職員は全員水道ビジョンを持っている状態であるが、これを全員に配れるのかというと予算の関係もあり、なかなか難しい。
今はデータでも見られるので、前回よりは部数を減らして、概要版を見てもらったら、大体の上下水道ビジョンで言いたいことがわかると思うので、概要版を中心に配布しようと思っている。
一応、12月議会で承認が得られたら、完成が令和元年度12月ということになる。印刷の出来上がりは3月になると思うが、公表は準備が出来次第公表すると思う。

会長

- ・基本的には、ホームページ上にデータとして一般の方に公表するということ

か。

事務局

・そうである。

A 委員

・96 ページの高齢化の進展に伴い、福祉関係部署などと連携を進めるとあるが、とても良い案だと思う。人が生きていく上で水は必ず必要なもので、高齢者の方が1人で動けなくて、孤独死される方もおられるから、そういう方たちを見逃さないようにするために何か早い手立てが欲しいと思う。督促状が届くといっても、だいぶ先になるのではないか。

事務局

・支払期間が過ぎてからである。
ただ、督促を送った時は水を止めている訳ではないので、通常通り使える。

A 委員

・何月何日以降に止まるという督促状なのか。

事務局

・いつまでにお支払くださいとお願いした後に、何も連絡がなければ、次に止めますという通知を出し、それでも連絡がなければという風にくため、水をそこで止める訳ではない。

A 委員

・地域での自治会でもそうだと思うが、福祉部や民生の方が色々おられ、そういう方たちにそれがいち早くわかるような方法というか、連絡・連携があったら助かる。

事務局

・ただ、個人情報絡むので、まずは市の福祉部局の方とよく連絡をしてということになる。
上下水道局が直接、民生委員さんと話すというのは難しいので、そこは福祉部局の方と民生委員さんや地域の方とで話を進めてもらうようになるかと思う。

会長

・質問はあるか。
・今日の協議は、上下水道ビジョン策定懇談会の最終の協議になるかと思う。議会での承認があると思うが、一応承認まで懇談会という形は存在し、議会で承認されれば終了ということになるが、その時には事務局から連絡がいくということになっている。

事務局

・以上で、第2回防府市上下水道ビジョン策定懇談会を閉会する。

--	--

--	--

